

タイトル（ゴシック体18 pt 太字）

微小一郎^{1*}・○気泡次郎¹・機能花子¹・研究太郎²

気泡大学工学部¹・ナノバブル株式会社²

1. 全般的な注意点（見出しはゴシック体10 pt）

原稿枚数は図表を含めて講演 1 件に対し 1 枚です。本文のフォントは明朝体10 pt。原稿 1 ページは、24 字×49 行×2 段 = 2352 字を基準とします。マージンは上 23 mm、下 23 mm、左 19 mm、右 19 mm として下さい。また、1 段目と 2 段目の間は 6 mm 空けて下さい。一行あたりの文字数、文字間隔、行数等には厳密にはこだわりませんが、見易さを考慮してください。このフォーマットに文字を流し込むとおおよそ標準的な書式となります。

タイトルはゴシック体18 pt 太字で中央に書いて下さい。

研究者氏名は明朝体10.5 pt の形式で、中央に書いて下さい。次の行の中央に所属を書いてください。連名で所属が異なる場合、氏名及び所属の横に英数字を上付き文字で記載し、氏名と所属が対応するようにしてください。

連名の場合には、筆頭演者（発表者）の前に○印を付けて下さい。

また、後日、講演内容についての質問を受けていただける方の右上に * 印をつけて下さい。原稿の右下に脚注として * 印をつけ、連絡のための E-mail アドレスなどを記載して下さい。

見出しは1. 緒言、2. 実験方法、3. 実験結果および考察、4. 結言、研究に用いたマイクロ・ナノバブル水、参考文献の順で作成してください。

文字化けを防ぐために囲み文字、機種依存文字等の特殊文字は使用しないようにしてください。

2. 図表、写真に関する注意

図表、写真は白黒/カラーのどちらでも構いませんが、PC画面ならびに印刷時に鮮明になる程度に、ただしファイルサイズが大きくなるよう（2メガバイト以下）に留意してください。図の下には通し番号とその図に関するタイトルを記載してください。



図1. キャプション

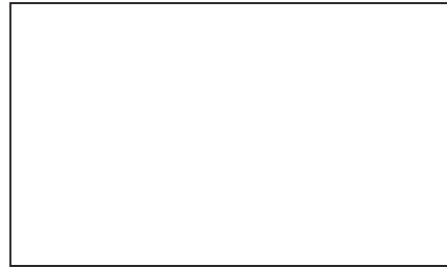


図2. キャプション

3. 研究に用いたマイクロ・ナノバブル水

使用機器など、分かる範囲内で記載下さい。

4. 登録時の注意

抄録原稿募集期間は2018年7月14日（土）～10月14日（日）午後5時までです。

抄録原稿のファイル名は必ず半角英数字で抄録原稿提出日を記入した後、スペースを入れずに筆頭演者（発表者）のフルネームを記入するようにしてください。例）20180714気泡次郎

一般演題応募方法は、メールでの申し込みのみとし、抄録原稿（MS Word および PDF）を開催準備委員会（infombfuku@ml.fukuoka-u.ac.jp）宛にメール添付する形式で送付してください。

抄録原稿の MS Word 形式と PDF 形式では、拡張子以外は同じファイル名とするように注意してください。

抄録原稿の PDF を提出する際には、事前に文字化けが起こっていないかをよく確認した上で送付してください。

抄録原稿の再提出は原則受け付けていません。提出する際にはよくご確認されますようお願い致します。

5. 特許法に基づく新規性喪失の例外規定

特許法第30条第2項の適用を受けられる場合の本会への手続については、本会事務局（Info@mmbse.jp）にお問い合わせください。

参考文献

- 1) Bubble, M. *et al.*, A Study on Micro Bubble Engineering, J. Bubb. Eng. Japan, **100**, 900 (2017).
- 2) Bubble, M. *et al.*, A Study on Nano Bubble Engineering, J. Bubb. Eng. Japan, **100**, 900 (2015).
- 3) Bubble, M. *et al.*, A Study on Fine Bubble, J. Bubb. Eng. Japan, **100**, 900 (2014).